

公 表

## 第 62 回技能五輪全国大会 「美容」職種

—競技課題—

## 第 62 回技能五輪全国大会 「美容」職種 実施要領

### 1. 競技の内容

競技は、次の4種目の課題を実施することとし、それぞれ4種目の競技課題に沿ったスタイルを全てモデルウィッグ（以下「ウィッグ」）で作成する。

#### ■ 競技課題

競技課題 1	コマーシャル・カットスタイル	120分
競技課題 2	パーマ・ロングスタイル	105分
競技課題 3	クリエイティブ・テクニカルスタイル	140分
競技課題 4	ブライダル・ロングスタイル	70分

### 2. 競技会場設備（本会場は天井からの照明の明るさが、350ルクス程度の為、バルーンライト等により、照度を上げる予定としていることを予めご了承ください）

- ① 電源のコンセントは、選手1人に1ヶ口、1300Wまでとする。
- ② 給排水の設備は、選手3～5名に対し1台の割合で使用する。

### 3. 競技用材料

- ① ウィッグは、全ての種目において指定されたものを使用する。（競技課題1—1台、競技課題2・4—1台、競技課題3—1台を競技時に支給する。）
- ② 競技に使用する美容用具／用品、薬液は、「持参用具一覧表」に基づき、全て選手各自が持参すること。
- ③ ブリーチ剤は支給されたもの（2剤6%以内）を使用すること。
- ④ パーマ剤（1剤、2剤）は支給されたものを使用すること。

### 4. 実施にあたっての注意事項

- ① 競技開始前には、選手に対する説明をし、質問を受け付けるが、その際課題のヒントになるような質問には一切答えない。
- ② 競技開始前には、持参した用具や材料を点検し、禁止されているものは使用しないこと。
- ③ カラーリング剤の配合・調合、パーマ剤をスポイトに入れる等の準備行為は、競技時間内に行わなければならない（事前に配合・調合されたものは、使用禁止とする）。
- ④ 薬剤を使用中の加温・加熱は一切禁止とする。
- ⑤ 髪飾りは課題にそって使用すること。
- ⑥ 競技の開始時間、経過時間、終了時間を十分に把握しておくこと。
- ⑦ 採点終了後は、作品の移動があるが、作品には一切手を触れず、全ての競技が終了するまで保存すること。
- ⑧ 装飾品・衣裳は、採点には含まれない。

- ⑨ 「選手に対する注意事項」を厳守すること。

## 5. 選手に対する注意事項

- ① 競技開始は、競技委員の点検後、競技委員の合図で一斉に作業を始めること。
- ② 時計等の持ち込みは可とするが、アラーム等は使用しないこと。
- ③ 競技終了の合図とともに、作業をやめること。競技委員の指示に従い、待機または、次の準備を行うこと。
- ④ 競技作業スペースには、各競技に使用する物のみを持ち込むこと。それ以外のものは指定された場所に保管すること。
- ⑤ テーブル (180cm×60cm) 養生用ビニールシート及び競技作業スペース (2m×2m) 養生用ビニールシートは必ず持参し、テーブル及び競技作業スペースを隙間なく養生すること。
- ⑥ 競技作業場の掃除は、各自が責任を持って行き、常に清潔に保つこと。
- ⑦ 作業開始前に支給されたウィッグを点検し、不良品があれば競技委員に申し出ること。ただし、点検後の交換は認めない。
- ⑧ 作業衣は、清潔で作業のしやすいものとする。
- ⑨ シザーケース（施術中に腰やベルトに下げてはさみ等用具を収納する革製のケース）の使用は禁止とする。
- ⑩ 作業は競技課題の指示に従い、正確かつ丁寧で美しい作品を作業時間内で完成させること。
- ⑪ ウィッグへの印、ピン打ち等（ヘアアクセサリーのピン打ちも含む）は禁止とする。
- ⑫ 競技課題ごとに指示されている事項を厳守すること。
- ⑬ 競技時間中の用具、薬剤の貸し借りは禁止とする。
- ⑭ 競技中、他の選手に迷惑の掛かるような言動は慎むこと。
- ⑮ 質問等は挙手で合図をし、競技委員の指示に従うこと。その他、競技委員の指示に従い行動すること。
- ⑯ 大会で使用する全ての持参用具は、会場下見（選手説明会）時に持参すること。なお、搬入した持参用具については、競技開始から 2日目の競技終了まで搬出を不可とする。
- ⑰ 携帯電話（スマートウォッチ含む）等の連絡を取るためのツールは、競技エリア内では電源を切り、使用しないこと。
- ⑱ 競技主査の指示があるまで競技エリア内に入らないこと。
- ⑲ いかなる場合も、使用する溶剤、道具類は、直接床に置かないこと。

- ⑳ カラーリングをする場合は、ゴム手袋、容器（カラーカップ等）を使用すること。
- ㉑ 注意事項に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。
- ㉒ 作業中の用具類・器具類・薬品類の安全な扱いと衛生への配慮を怠った場合は、減点若しくは失格とする。

## 第 62 回 技能五輪全国大会 「美容」職種 競技進行表

**\* 大会で使用する全ての持参用具は、競技説明会時に持参し、2日目の競技終了まで搬出を不可とする。**

**\* テーブル、作業スペースの養生用にラップ・ゴミ袋等の使用は不可とする。**

	11月22日(金)		11月23日(土) 競技日1日目		11月24日(日) 競技日2日目
				8:45	選手受付
		9:15	選手受付	9:00	説明、競技準備
		9:30	説明、競技準備	9:20	競技開始
10:30	選手受付	10:00	競技開始		
11:00	選手説明会 説明及び競技準備 <b>(競技で使用する持参用具を全て搬入)</b> <b>* 競技番号抽選後、テーブル及び作業スペースの養生を行う</b> 昼食		競技課題1 「コマーシャル・カットスタイル」 (120分)		競技課題3 「クリエイティブ・テクニカルスタイル」 (140分)
12:00	解散 開会式へ移動	12:00	競技終了 昼食	11:40	競技終了 昼食
		12:50	競技課題1の作品を展示	12:30	競技課題3の作品を展示 競技課題2の作品を展示場所から回収
		13:00	競技課題2 「パーマ・ロングスタイル」 (105分)  「カット、パーマ (90分)」	12:50	競技課題4 「ブライダル・ロングスタイル」 (70分)
	開会式(予定)		* 審査(※20分) 「仕上げ (15分)」	14:00	
		15:05	※選手数により前後する <b>* 競技番号抽選後、2日目の養生あり</b>	14:50	競技課題4の作品を展示
		15:55	競技課題2の作品を展示	15:45	作品回収

第 62 回 技能五輪全国大会 「美容」職種 競技課題 1

[コマーシャル・カットスタイル 120分]

作品は、商業的なデイスタイルを作る。アーティスティックな仕上がりであってはならない。流行性、創造性、技術性が調和したカットスタイルとする。

作品は、当日提示された条件（カット）を取り入れるものとする。

〈カット〉

- ① ヘアカットはコマーシャル性のあるスタイルであること。
- ② ベースとなる髪の長さは、台座より短くすること。ただし、デザインにおいてのフリンジ等は可とする。
- ③ 当日提示された条件に合わせたものを取り入れ、各自スタイルを創作すること。

〈カラー〉

- ① カラーは必須とする。ただし、カラーマーカー、クレヨンは不可とする。
- ② カラーは3色以上（ブリーチされた髪は含まれない）とし、色の選定は自由とする。

〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人1ヶ所1300Wまで）。
- ③ 整髪料は、色をつくもの、カラースプレー、ラメスプレー等の使用は不可とする。
- ④ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑤ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑥ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

〈支給材料〉

技能五輪用ロング・ダウンウィッグ

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

第 62 回 技能五輪全国大会 「美容」職種 競技課題 2

[パーマ・ロングスタイル 105分]

カットとパーマを施し、調和のとれたロングのパーマスタイルを完成させる。  
当日提示されたウィッグのパーマウェーブを再現する。

競技は〈カット、パーマ（ロッドアウトし、薬剤を流し終えた状態）〉90分、〈仕上げ〉15分に分けて行う。

〈カット、パーマ〉90分終了後、審査が行われ、〈仕上げ〉15分終了後に審査が行われる。

カット	}	.....	90分
パーマ			

(審査)

仕上げ	.....	15分
-----	-------	-----

(審査)

〈カット〉

フロント 15cm程度、ネーブ 30cm程度のレイヤースタイルにカットすること。

〈パーマ〉

- ① 15mm～26mmのロッドを使用してパーマをかけること。
- ② パーマ液は当日支給されるものを使用すること。  
※ 前処理剤、後処理剤、ダメージ軽減のためのトリートメント剤を使用してもよい。

〈仕上げ〉

ハンドドライヤーを使用して、フィンガーセットでスタイリングする。  
※ハンドドライヤー以外のセット用具の使用は禁止とするが、整髪料は使用してもよい。

〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は、ハンドドライヤーのみ使用可とする（電源は1人1ヶ所1300Wまで）。
- ③ 整髪料は、色のつくもの、カラースプレー、ラメスプレー等の使用は不可とする。
- ④ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑤ 髪飾りの使用は不可とする。
- ⑥ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑦ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

〈支給材料〉

技能五輪用ロング・ダウンウィッグ

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

第 62 回 技能五輪全国大会 「美容」職種 競技課題 3

[クリエイティブ・テクニカルスタイル 140分]

作品は、クリエイティブなスタイルとする。アーティスティックな仕上がりで、流行性、創造性、技術性が調和したブロースタイルとする。

〈カット〉

- ① ヘアカットは必須とする。
- ② デザインに合ったカットがされていること。
- ③ 競技時間内であれば、どの時点でカットを行っても自由とする。

〈カラーリング〉

- ① カラーリングは必須とする。全カラー製品の使用は可とする。ただし、カラーマーカ、クレヨンは不可とする。
- ② ブリーチは、必要に応じて行ってもよい。
- ③ カラーリングの範囲は自由とする。

〈ブロースタイリング〉

- ① ハンドドライヤーを使用し、スタイリングを行うこと。
- ② すべての毛髪は、直線であってはならない。

〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人1ヶ所1300Wまで）。
- ③ 整髪料は、色のつくもの、カラースプレー、ラメスプレー等の使用は不可とする。
- ④ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑤ 完成時は、ドライ状態であること（ウェット状態は禁止とする）。
- ⑥ ヘアピース、髪飾りの使用は不可とする。
- ⑦ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑧ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

〈支給材料〉

技能五輪用セット&ブローウィッグ

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。



第 62 回 技能五輪全国大会 「美容」職種 競技課題 4

[ブライダル・ロングスタイル 70分]

髪飾りと調和のとれた、トレンドでファッショナブルなブライダルヘアとする。

〈カット〉

カットは不可とする。ただし、仕上がり後の毛先のトリミングは可とする。

〈カラーリング〉

カラーリングは不可とする。

〈注意事項〉

- ① ウィッグは人体として扱い、競技すること。
- ② 電気器具は何を使用しても可とする（電源は1人1ヶ所1300Wまで）。
- ③ 髪飾りは必ずつけること。ただし、ヘアスタイルの3分の1以上を覆わないようにすること。
- ④ 事前に加工されていないすき毛・毛たぼの使用は可とするが、それ以外のものは使用不可とする。
- ⑤ 毛髪や繊維から作る装飾の使用は不可とする。
- ⑥ 整髪料は、色がつくもの、カラースプレー、ラメスプレー等の使用は不可とする。
- ⑦ 仕上がり（完成時）の時点でのピンの使用は不可とする。
- ⑧ プラスティックフォーム（毛型）、発泡スチロールあるいは、はり金、アミカラー、すき毛等の毛芯を使用して形を整えることは禁止とする。
- ⑨ 採点時における装飾品（ネックレス、イヤリング等）、メイク、ドレープは不可とする。
- ⑩ 採点終了後、展示目的での装飾品、ドレープは可とする（メイクは禁止）。

〈支給材料〉

競技課題2のウィッグ使用

\*注意事項等に違反した場合は、減点若しくは失格となることがある。

## 第 62 回技能五輪全国大会 「美容」職種 持参用具一覧表

〈 競技課題の美容用具／用品 〉

品名	個数
クランプ	必要個数
ハンドドライヤー	必要個数
電源延長コード（2 m程度、電源タップが1口のものに限る）	1本
シザーズ	必要個数
レザー（替刃含む）	必要個数
トリガー（霧吹き）	1個
タオル（パーマ用含む）	必要本数
セットローラー	必要個数
シングルピン	必要個数
ジャンボコーム	1本
デンマンブラシ	1本
ロールブラシ	必要本数
スケルトンブラシ	1本
カット用コーム	必要本数
セット用コーム	必要本数
ダッカー（指定なし）	必要本数
カラーリングカップ	必要個数
マドラー	必要本数
カラーリング用ブラシ（コーム付きも可）	必要個数
カラーリング用ゴム手袋	必要数
計量用スケール	1台
アルミホイル	必要量
保護クリーム	必要量
パーマロッド（15 mm～26 mm）	40本以上
ワインディング用ペーパー	必要数
ワインディング用輪ゴム	必要数
パーマ用スティックピン	必要数
スポイト（パーマ液 1剤用、2剤用）	必要数
使用済みロッド用カゴ	必要数
ビニールキャップ	必要数
アイロン・ホットカーラーなどの美容器具	必要数
ヘアピン類	必要量
ほうき・ちりとり	必要数

ごみ袋（清掃用）	必要数
ガムテープ、セロテープ	必要数
テーブル(180cm×60cm) 養生用ビニールシート	必要数
競技作業スペース（2m×2 m） 養生用ビニールシート	必要数

- ※ 注意
- (1) ウィッグに使用する装飾品、衣装は各自持参すること。
  - (2) 競技作業場の掃除は各自が責任をもって行い、常に清潔に保つこと。
  - (3) ドライヤー加熱時のタオル、ごみ袋の使用は不可とする。
  - (4) ハンドドライヤーの予備は、各自持参すること。
  - (5) タオルは多めに持参すること。
  - (6) 養生用のビニールシートはテーブル、競技作業スペースを完全に養生できるものを各自持参すること。（複数枚で隙間なく養生することも可とする）。ただし、養生用にラップ・ゴミ袋等の使用は不可とする。

〈 競技課題の薬液等 〉

品名	個数
カラーリング剤	必要量
オリジナルセット用ローション（ムースを含む）	必要量
仕上げ用艶出しスプレー	必要量
仕上げ用スプレー剤（ミスト可）	必要量
シャンプー剤	必要量
リンス剤又はトリートメント剤	必要量
使用する薬剤・髪飾りなどの作品製作上必要なもの	必要量

- ※ 注意
- (1) 選定は自由とする。
  - (2) 事前に配合・調合されたカラーリング剤は使用不可とする。
  - (3) タッパーやカップ等に入れられたカラーリング剤の持ち込みは禁止とする。

## 第 62 回技能五輪全国大会 「美容」職種

### 主要採点項目

〈 競技課題に関する主要採点項目 〉

競技課題	主要採点項目	配点
競技課題 1 コマーシャル・カットスタイル	カットテクニック	5
	カラーテクニック	5
	全体の仕上がり	10
	競技作業場の衛生管理	5
競技課題 2 パーマ・ロングスタイル	カットテクニック	5
	パーマテクニック	5
	全体の仕上がり	10
	競技作業場の衛生管理	5
競技課題 3 クリエイティブ・テクニカルスタイル	ブローテクニック	5
	カラーテクニック	5
	全体の仕上がり	10
	競技作業場の衛生管理	5
競技課題 4 ブライダル・ロングスタイル	デザイン・トレンドの創造性	5
	飾りとの調和	5
	全体の仕上がり	10
	競技作業場の衛生管理	5

**【注意】**

- (1) 競技時間中に注意事項に違反した場合は、減点若しくは採点対象外となることがある。
- (2) 作業中の用具類・器具類・薬品類の安全な扱いと衛生への配慮を怠った場合は、減点若しくは採点対象外とする。